

2021年度後期 授業評価アンケート集計結果表 【国際感染症学院科目分】 北海道大学

							回答者数		14	
No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（％）					有効 回答	無効 回答	
			1	2	3	4	5			
			全く思わない	そうは思わない	どちらでもない	そう思う	強く思う			
A1	この授業の自分の出席率は（ ）％程度であった。	5.00	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	14	0	
			0	0	0	0	14			
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%			
A2	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	4.64	0	0	0	5	9	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	64.3%			
A3	この授業1回（講義の場合90分）のための予習・復習に費やした時間（授業以外の修学時間）は平均（ ）であった。	3.00	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	14	0	
			2	4	3	2	3			
			14.3%	28.6%	21.4%	14.3%	21.4%			
A4	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.64	0	0	0	5	9	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	64.3%			
B1	シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。	4.79	0	0	0	3	11	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			
B2	授業は全体として満足できるものであった。	4.50	0	0	0	7	7	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			
B3	この授業は、博士論文研究を遂行する上で役に立った。	4.21	0	0	1	9	4	14	0	
			0.0%	0.0%	7.1%	64.3%	28.6%			
B4	この授業は、自分の専攻や関連分野における専門知識の修得に役に立った。	4.64	0	0	0	5	9	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	64.3%			
C1	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.79	0	0	0	3	11	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			
C2	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習、復習など）は適切であった。	4.71	0	0	0	4	10	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%			
C3	授業内容の難易度は適切であった。	4.71	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	14	0	
			0	0	1	2	11			
			0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	78.6%			
C4	教員の説明はわかりやすかった。	4.79	0	0	0	3	11	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			
C5	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.79	0	0	0	3	11	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			
C6	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.50	0	0	0	7	7	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%			
C7	黒板、教科書、プリントやA V機器等の使われ方が効果的であった。	4.79	0	0	0	3	11	14	0	
			0.0%	0.0%	0.0%	21.4%	78.6%			

総合満足度(B2)

